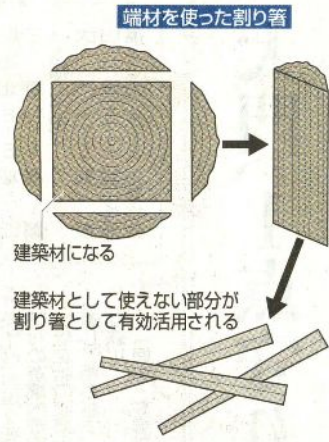
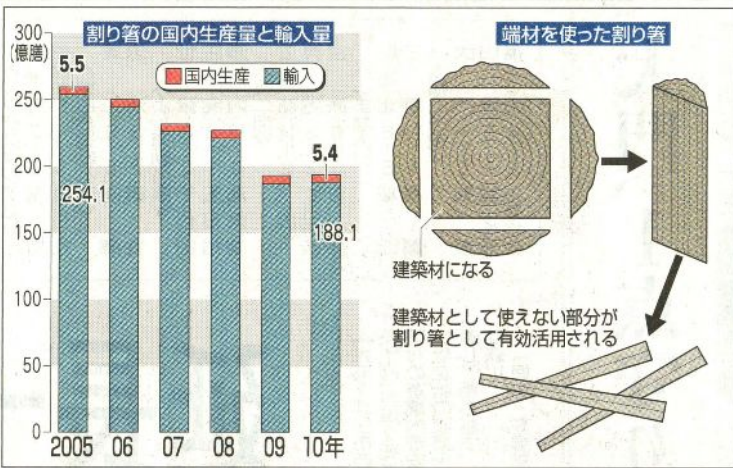


Newspaper In Education



地球環境の問題は、社会の公民の授業で習います。大量の木を消費する割り箸について考えることは、循環型の社会を学ぶことにつながります。

「割り箸の環境に与える影響をめぐっては意見が分かれています」と聞きました。割り箸は、一度使った捨てます。環境団体などは、

地球環境の問題は、社会の公民の授業で習います。大量の木を消費する割り箸について考えることは、循環型の社会を学ぶことにつながります。

「割り箸の環境に与える影響をめぐっては意見が分かれています」と聞きました。割り箸は、一度使った捨てます。環境団体などは、

割り箸は森林を破壊していないって本当ですか

実は、どちらの意見も間違っています。ただ、国内と輸入品を別々に考える必要があります。

国内で生産される割り箸の多くは、スギやヒノキの端材や間伐材から作られて

うのですか。

輸入されている割り箸の多くは中国で生産されています。原材料になる主な木は、ホブラの一種のアスペンとシラカバです。アスペンは植林された木を利用していますが、シラカバの多くは天然木が使われています。つまりシラカバの割り箸を使うと、その分だけ森林が減っているのです。

「国内で消費される割り箸はどのくらいですか。」

林野庁の調べでは、飲食店やコンビニエンスストアなどで1年間に使われる割り箸は2010年で約193億膳。国民1人当たりだと190膳近くも使っている計算になります。消費される割り箸の97%が輸入品です。その96%は中国からの輸入で、国内の割り箸は3%程度しかありません。

中国で森林破壊が進んだため、中国産割り箸の原材料をロシアから輸入する動きが広がっています。

「どうして国内の割合が少ないのですか。」

国内の割り箸は、通常、1膳の値段が5円から10円です。1膳が2円なら5分の1



います。間伐は森林の育成に必要なことですし、端材の利用は資源を有効利用していることにつながります。ここでは割り箸は環境に優しい製品といえます。

「輸入品の場合はどう違うのですか。」

国内の割り箸は、通常、1膳の値段が5円から10円です。1膳が2円なら5分の1

「答えた人 広島修道大 人間環境学科 宇野伸 浩教授(54)」

中国からの輸入品には天然木を使ったものも!